support (inspection such as biochemistry／blood／serum／in-house and, the outside order, drawing blood pipe preparations, a drawing blood reception system, bacteria, pathological examination, ultrasonosraphy connection etc) endoscopy support (endoscope image, report management etc), accounts related (financial accounting, administrative accounting) nursing support (nursing care plan, nursing record, nursing memo), image management (digital image management projections management) rehabilitation, the system which manages the lunch section. This system assumes to be Multi-vendor-system which integrates the control, reference and management of all our facility's business in.

② This system will provide the Communication tools and Data formats under international standard specification, such as newest DICOM or HL7 protocols to exchange the patient besic information, the clinical data and the image information smoothly.

③ This system would possess functions to manage the long-term and the comprehensive clinical information of the patients independently from the database for business use.

④ This system would possess enough data processors, terminal units and networks to attain requirements mentioned this requirement.

⑤ This system would have interfaces for the medical equipment and system used in each section of our facility.

⑥ The system would be indispensable for the hospital continuous service must be automated for 24 hours. It can be applied safely and easily. And this system fully must take measures to cope with the system failure.

⑦ The access permission of the data corresponding to a user class must be to set up. The protection of the privacy and security countermeasures are sufficient.

⑧ This system must be based on the newest technology to support hospital management and medical care task. And the operational environment and quick response ability can cope with our actual medical care. The secondary utilization of the data must be possible.

(5) Time-limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M March 31, 2016

(6) Contact point for the notice : Fumikazu Ishibashi, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Chiba Medical Center, 4—1—2 Tsubakimori Chuouku Chiba-city Chiba-ken 260—8606, Japan. TEL 043—251—5311 ext. 2200

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年2月22日

国立大学法人北海道大学総長　山口　佳三

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

○第２号

1　調達内容

(1) 品目分類番号　15、28

(2) 導入計画物品及び数量　医療情報ネットワークシステム　一式

(3) 調達方法　購入等

(4) 導入予定時期　平成28年度３月以降

(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件

① 基幹集線装置を設置する本院の外来棟電算室から病棟設備室を接続する幹線は、シングルモード光ファイバにより、40Gbpsクラスの帯域幅を有した回線の複数冗長構成とし、回線障害時には残りの回線へ自動迂回し、業務運用上支障をきたさない構成であること。また、基幹集線装置は光ファイバあるいはケーブルによるスタック接続／クラスタ化が可能であること。

② 基幹を構成する基幹集線装置と基幹から分岐する初段集線装置との経路はマルチモード光ファイバで冗長構成し、20Gbpsクラスの帯域幅を有するとともに、１回線の障害時には10Gbpsに縮退し自動迂回を可能とすること。また、初段集線装置は、スタック専用ケーブル、光ファイバあるいはＵＴＰケーブルによるスタック接続／カスケード接続／クラスタ化が可能であること。

③ 末端で必要なポート数は約3,000～4,000を想定しており、初段集線装置及び終端集線装置は、10 Mbps／100 Mbps／1,000 Mbpsの自動切り替え機能を有すると共に端末機器等とＵＴＰケーブル及びＲＪ45コネクタで接続可能なこと。その時、端末を自動認証しＤＨＣＰで接続可能であること。

④ ネットワーク構成機器は、レイヤ２及び３ルーティング機能をもち、ＴＣＰ／ＩＰプロトコルで運用可能であるとともに、ＤＩＣＯM3.0による画像データ通信及び動画配信に支障がないこと。

⑤ システム内において仮想ネットワークの設定が可能であること。

⑥ すべての集線装置及びサーバー類は、少なくともＳＮＭＰエージェント機能を有し、ネットワーク監視装置による集中管理が可能であること。

⑦ 既設の院内ＣＶＣＦによる電源供給を受けない初段集線装置及びネットワークを構成する機器は、ＵＰＳによるバックアップを行うとともに、オートシャットダウンが必要な機器においてはその機能を実装すること。

⑧ セキュリティが確保された地域医療及び遠隔医療用の対外接続用セグメントをファイア・ウォール等を介して構成し、地域医療連携病院間の電子カルテ参照を安全に行う環境に対応するとともにリモート保守等の通信が可能な構成であること。なお、このときMiNet内の限定されたセグメントへのアクセス制御が可能な構成であること。

⑨ 全病棟のベッドサイド及び外来処置において、移動端末におけるオーダの実施入力を行うため、その通信手段として本院、医学部及び歯学部で、無線ＬＡＮシステムを構築し運用できること。無線ＬＡＮシステムに当該機器を接続する際、利用者に負担のかからない認証を行いＤＨＣＰで接続可能であること。

⑩ 現有のナースコール及びドクターコール等の内線ＰＨＳをスマートフォンを利用した通話へ移行することで、院内での相互通話、ナースコールシステムとの連携及び電子カルテ情報参照等の機能を集約して行うことが可能となる。その手段として、無線ＬＡＮシステムを利用した音声通信へ対応するシステム及びナースコールシステムを構築するとともに既存内線ＰＢＸへ接続すること。なお、無線ＬＡＮ以外で安定した通話品質を確保し運用を行える仕組みがある場合は、そのための具体的な提案を行うこと。

⑪ 本院既存のファイア・ウォールを介し、北海道大学キャンパスＬＡＮに接続できること。

⑫ アクセスコントロールリスト等を使用して、ネットワーク内の特定セグメントを他のセグメントから隔離することが可能な構成であること。

⑬ 放射線部の部門ネットワークをMiNetのサブネットとして構築すること。

⑭ 現有のＨＩＳ及び現有のMiNetの運用に影響を与えることなく構築し、接続されている全てのサーバ及び端末を最低限の停止時間で新MiNetに移行し、平成28年度末までに運用開始すること。そのための具体的な提案を行うこと。

⑮ 常に変化するネットワークの状況を素早く把握するために、フロア・部署毎のネットワーク状況の可視化が出来ること。また、ネットワークの通信を監視し、ネットワークの状況を解析することが出来る仕組みがある場合は、そのための具体的な提案を行うこと。

⑯ MiNetに接続される機器の資産管理が出来ること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限　平成28年３月24日９時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2) 提供先　〒060—0813 札幌市北区北13条西６丁目　北海道大学病院管理課用度第一係　菅野　　崇　電話011—706—7401

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間　平成28年２月22日から平成28年３月23日まで。

(2) 交付場所　上記２(2)に同じ。